

設定した解決したい課題

現在、愛知県ではアジサイの新品種開発に取り組んでいる。消費者ニーズにマッチした品種を開発するため、現在はテキストマイニングという手法でニーズ解析を実施しているが、時間と労力がかかるとともに、正確なニーズ把握が困難である。そこで、より効率的、高精度手法を確立したい。

解決の方向性（採択企業との協議結果）

- ウェビナー（※）で、アジサイのサンプル画像を消費者に視聴してもらい、ニーズや嗜好をAIで分析する。
- AIでアイトラッキングや感情分析を実施し、効率と分析精度が向上するか調査する
 - 被験者の属性毎（贈る側、貰う側）のニーズを調査
 - 開発しようとしている新品種の合成画像を評価し、修正を加えながら新品種開発を進める
- <検証項目・KPI>
- 好まれる色
 - 好まれる形
 - 新品種が好まれるか



これまでの活動成果（現状報告）

- 9-10月で市場にあるアジサイの既存品種を調査、消費者が高く評価するアジサイを分析。
- 10-11月で調査した既存品種を元に、新品種を考案、調査用に合成画像を作成。
- 12月上旬に実施予定のウェビナーテーマを「母の日に送りたいアジサイについて」に決定。

現状と今後の方針

- ウェビナー実施に向け被験者（消費者）を募集中
- 贈る側、貰う側のターゲット各20名程度に調査予定
- ウェビナーでAI分析を実施、消費者の反応、特に新品種に対する反応を解析する

実証実験の計画

方法：ウェビナーでの消費者ニーズ分析

期間：2022年12月上旬開催予定

評価：AIによるアイトラッキング、感情分析、リアルタイムアンケート

※ウェビナー … インターネット上で配信するセミナー

